

週1回

「スポンジ玉 通し洗浄」

ビール回路内に付着した
汚れを洗い流しましょう

1
く
10
↓
ス

水通し洗浄の手順
1～10を行います。

11

握らない

洗浄ボトルに水を入れ、再びヘッドを取り付ける（熱湯や薬剤等は絶対に入れない）
▲警告 ヘッドはしっかり取り付ける。取り付けが不十分だとガスをかけた時、ヘッドがボトルから飛び出し怪我をする恐れがある。

12

継手を外す
継手の回転部を反時計方向に回し、ビールホースとともに外す。

13

継手にスポンジ玉を入れる。再びヘッドに接続する。※スポンジ玉は2個以上使用すると、詰まる恐れがあります。※スポンジ玉はその日限りの使用とし、使い捨てにしてください。

14

サーバーからカランを外す。

15

スライド弁を入れ替える
カランレバーを外しスライド弁を抜いてから
①スライド弁の向きを逆さに変えカラン前部から差し込む。
②カランレバーを本体に差し込み取り付ける。

16

スポンジ玉をビール回路に流し込む
カランをサーバーに取り付けてから、バケツを掛け、ヘッドの開閉ハンドルを開く。
(スポンジ玉が洗浄水とともに排出される)

17

握る

ヘッドを閉じる
水が出切ったら、開閉ハンドルを閉じる。

18

重要

ガスが抜けるまで待つ。
シューという音がなくなるまで数秒待つ。
※11～18を数回繰り返すと効果的です。
▲警告 音がしている間にヘッドを外すと、ボンという音とともにヘッドがボトルから飛び出し怪我をする恐れがある。

19

カランをサーバーから外し、分解して洗剤でよく洗う。（Oリングの紛失に注意）
受皿も外し洗剤で洗う。

20

閉

カランを組立て、サーバーにセットする。
カランレバーが閉じていることを確認する。

21

ビール樽の口金に残っているビールをキッチンペーパーで拭き取る。

22

口金をきれいな水ですすぎ、新しいキッチンペーパーで水分を完全に拭き取る。

23

両手で操作 握らない

ヘッドをビール樽に取り付ける。
洗浄後は、ヘッドの開閉ハンドルを閉じたまま、翌日までビール回路にビールを流さないでください。

24

ポンベの元栓を閉じる。

<営業終了後の注意>
不慮の原因により、ビール漏れやガス漏れにつながる恐れがあるので、営業終了時は必ずヘッドの開閉ハンドルとポンベの元栓を閉めること。

25

汚

使い終わった洗浄ボトルは、よく水洗いしてから、逆さにして清潔な布巾などの上に置き水切りする。汚れた洗浄ボトルを使うと回路内を汚染する恐れがあるので常に清潔に。

「カランの分解洗浄」の手順

ビール回路洗浄の際は、必ず洗剤でしっかり洗いましょう。

ヘッドを閉じボトル内に残ガスがないことを確認

- サーバーからカランを外す。
- カランレバーを外す。
- スライド弁を抜く。
- カランの外側だけでなく、内部もよく洗う。
- スライド弁もしっかり洗う。
- 洗剤分が残らないようしっかりすすぐ。
- カランを組立て再びサーバーにセットする。